

溶剤形1液ウレタン樹脂クリヤー塗り床材

ユカトップ タフクリヤーU

さわやかな環境の提案



神東塗料

「ユカトップタフクリヤーU」は、工場・倉庫床等においてフォークリフト等の走行で付着するタイヤマークや擦り傷から床面を保護する1液ウレタン樹脂クリヤーです。

耐汚染性・耐摩耗性・耐擦り傷性・作業性・乾燥性に優れた性能を発揮します。

特 長

- フォークリフトなどによる耐タイヤ汚れ性に優れます。
- 耐摩耗性、耐擦り傷性に優れます。
- 上塗材の上にクリヤーを塗付することで耐久性を高めます。
- 1液タイプのため、取り扱いが容易です。

用 途

- 各種工場、倉庫などフォークリフトが使用される床。
- 廊下、事務所、通路など耐擦り傷性が求められる床。

基本性能

試験項目	試験結果	試験方法
硬度	3H	JIS K 5600-5-4に準ずる
耐摩耗性(mg)	10	JIS K 5600 (テーバー式)
耐水性	異常なし	水道水30日浸漬
耐酸性	異常なし	5%硫酸×7日
耐アルカリ性	異常なし	5%水酸化ナトリウム×7日

荷 姿 ・ 色

塗 料 名	荷 姿	色
ユカトップタフクリヤーU	18kg	透明

主な適用塗料

ユカトップローラーエポ、ユカトップエポハード、ユカトップUハード、ユカトップE#400、ユカトップAU#600

(水系塗料、1液溶剤形塗料、導電性塗料の上への塗装は避けてください)

塗装仕様例

無溶剤工ポキシ樹脂塗床材+溶剤形ウレタン樹脂クリヤー仕上げ

工程	塗料名 (希釈剤)	塗装方法	塗回数	希釈率 (%)	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (23℃)
下地調整	①コンクリート材令1ヵ月以上、モルタル材令2週間以上を確認する。表面含水率10%以下(ケツト科学社製CH-2型で測定した場合)、PH10以下を確認する。 ②コンクリート表面のエフロレンス・未硬化セメント・脆弱下地(レイタンス)および浮き部分を全面ポリッシャー等で除去する。 ③大きな不陸・クラック凹凸があれば前もってモルタル補修をする。 ④ごみ・ほこり等は掃除機にて除去する。					
下塗	速乾ユカトップEプライマー	はけ ローラー	1	無希釈	0.15	3時間以上
中塗1	ユカトップローラーエポ	はけ ローラー	1	無希釈	0.65	16時間以上7日以内
中塗2	ユカトップローラーエポ	はけ ローラー	1	無希釈	0.65	16時間以上7日以内
上塗	ユカトップタフクリヤーU (NYポリンK上塗用シンナー)	はけ ローラー	1	10	0.15	歩行可能4時間以上

- 注1) 主な適用塗料との塗装間隔は16時間以上あけてください。(ただし、AU#600、タフクリヤーUの場合は4時間以上)
 注2) ユカトップタフクリヤーUを塗替え後、重量物使用の場合の乾燥時間は最低1日以上あけてください。
 注3) ユカトップタフクリヤーUをタフクリヤーUにて補修する場合、塗装間隔(20℃)3時間以上6時間以内で塗装してください。また、6時間以上の場合は、ケレン後補修塗装してください。
 注4) ユカトップタフクリヤーUを夏期高温時に塗装する場合、ローラー塗装時の消泡性が低下するため、NYポリンK上塗夏期用シンナーにて20~30%希釈し施工してください。

ご使用上の注意事項

■ユカトップタフクリヤーUの注意事項

- 紫外線等の影響で変色、劣化、ハクリするため屋外には使用しないでください。ユカトップタフクリヤーUは、屋内専用塗料です。
- ユカトップタフクリヤーUは、溶剤形一液湿気硬化形ポリウレタン樹脂クリヤーであり、空気中の湿気で硬化しますので、開缶後は速やかに使い切りください。開缶後に保管した場合、経時で増粘やゲル化などの現象が発生します。
- 換気が不十分な場合は、乾燥が遅れるおそれがあります。施工中、乾燥中は室内換気を十分に行ってください。
- クリヤー仕上げであるため、ローラーの抜け毛にご注意ください。施工には耐溶剤性を有する短毛ローラーを推奨します。
- 養生時間はユカトップタフクリヤーU塗装後、歩行可能4時間以上、重量物使用の場合1日以上養生乾燥してください。

■現場塗装の一般的注意事項

- 気温5℃以下のときは塗装を避けてください。気温が低くなりますと乾燥が非常に悪くなり、仕上がりに悪影響を与えることがあります。
- 湿度85%RH以上のときは塗装を避けてください。被塗面の水分によって塗膜の付着が悪くなり、艶びけ、白化現象が生じます。(40~70%RHが良好です)
- 被塗面に結露があるときは塗装を避けてください。(特に朝夕の結露には注意してください)
- 素地の乾燥は十分に行ってください。
- 塗料は使用する前に缶の四隅まで十分にかき混ぜ均一な状態にしてください。

※安全に関する詳細な内容については、安全データシート(SDS)を参照してください。

- 塗装時および塗料取り扱い時は換気を十分に行い、火気厳禁としてください。
- さげ缶に小分けするときは、十分にかき混ぜたものを小分けし、使用するさげ缶はきれいなものを使ってください。
- 残った塗料は常にフタをするよう心がけてください。
- 溶剤系塗料のため、必ず換気を行ってください。
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、施主に対して安全性に十分注意を払うよう指導してください。例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗りたてである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接する事のないようにしてください。

■塗料の一般的取り扱い注意事項

- 指定品以外の他品種、他品名の塗料との混合は避けてください。
- 塗料、シンナーの保管は、承認を受けた危険物倉庫に貯蔵・管理することが必要です。
- 塗装時および塗料取り扱い時は換気を十分に行い、蒸気、ガス等を吸い込まないようにしてください。
- 塗装時および塗料取り扱い時は火気厳禁としてください。
- 取り扱い中は、皮膚に触れないようにし、必要に応じて、有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク、すきん、保護メガネ、保護手袋などの保護具を着用してください。

■緊急時および応急処置

- 火災時には炭酸ガス、泡または粉末消火器を用いてください。
- 目に入ったときには、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 皮膚に付着したときには、多量の石けん水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときは、出来るだけ早く医師の診察を受けてください。
- 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなったときには、安静にし、必要に応じて、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 誤って飲み込んだときには、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- 容器からこぼれたときには、布でふき取ってその布を水をはった容器に保管してください。

くらしゆたかにあざやかに未来を創造するコーティング



神東塗料

本社 〒661-8511 兵庫県尼崎市南塚口町六丁目10番73号
 ☎(06)6426-3355(代) FAX(06)6429-6188(代)

製品に関するお問い合わせ

- | | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|---|
| 北海道 ☎(0123)32-0431 FAX(0123)34-6199 | 北陸 ☎(076)262-1305 FAX(076)262-1315 | 四国 ☎(087)841-1251 FAX(087)843-3108 |
| 東北 ☎(022)285-7915 FAX(022)285-7813 | 名古屋 ☎(052)612-0293 FAX(052)612-0318 | 九州 ☎(092)472-2222 FAX(092)473-5777 |
| 東京 ☎(03)5690-0544 FAX(03)5690-0553 | 大阪 ☎(06)6426-3763 FAX(06)6429-6268 | |
| 静岡 ☎(054)245-0135 FAX(054)247-4091 | 中国 ☎(082)264-6822 FAX(082)264-6821 | https://www.shintopaint.co.jp/ |

本カタログの内容・仕様等について予告なく変更することがあります。ご了承ください。

Z0815-A1-I